

平成17年度 「ひと、輝くまち 倉敷。」市民企画提案事業 事業実績報告書

事業名	まち灯り設置事業		
団体名	倉敷再生まちづくり計画を実現する会	市担当部署	市街地開発課
事業費	800,600円	市の負担額	680,000円

事業の目的・概要	<p>【目的】</p> <p>倉敷市が計画している倉敷市美観地区夜間景観照明事業に連携して、美観地区に隣接する阿知3丁目南地区等の店舗及び民家に太陽電池を使用した照明器具を設置し、仄かな灯りを醸成することにより、夜間におけるまちの広がりを感じ、安心して散策できるよう倉敷のイメージアップを図る。</p>
	<p>【概要】</p> <p>旧阿知町西部及び旧新川町町内会の一部の商店及び民家の軒下等に60基の太陽電池を利用した照明器具を設置した。</p> <p>事業の啓発と評価を行うためイベント及びアンケート等を実施した。</p>

事業実績	<p>照明器具の設置は、当該地区の90%から要望があった。</p> <p>倉敷らしい情緒あるデザインを施した照明器具を作成した。</p> <p>灯りを60基設置した。(設置者(住民)のほとんどが同様なデザインの照明器具を設置した。)</p> <p>地元町内会・実現する会・市が協力して、平成17年12月に灯りを感じる散策イベントを開催した。</p> <p>アンケート等で設置要望及び設置後の感想を設置者から把握した。</p>
事業成果・課題	<p>設置に係る継続した地元協議の実施で、町内会にまちづくりの機運と連帯感が向上した。</p> <p>同様な灯りが軒下等に統一的に設置され、まちのイメージアップに繋がった。</p> <p>マスコミ(山陽新聞・RSKTV)で報道され、太陽電池やまちづくりの意義が啓発されるとともに散策者の増加が図られた。</p> <p>倉敷市地域新エネルギービジョン(平成18年2月)に「太陽光発電街灯」として紹介された。</p> <p>設置者(住民)の意向により灯りの設置は継続するので、周辺への波及効果が考えられる。</p> <p>灯りの維持管理は容易であるが、一部ガラス製であり強風やいたずらによる事故が想定されるため、設置者(住民)と事業者(実現する会)が協力して継続的な維持管理に努める必要がある。</p> <p>今後、事業の紹介や省エネ思想の啓発を行う掲示板を地域内に設置し、市民・観光客の散策に寄与したい。</p>
今後の展望	<p>現在、設置地区内の空き店舗・空き家には灯りを設置していないが、今後は店舗の新規開業の状況などに注意しながら設置数を増やし、より一体的なまち灯りを提供したい。</p> <p>美観地区にも近くホテルも多い地域であるので、更なるまちづくりを実施することにより滞在型観光の向上に寄与したい。</p> <p>太陽電池の利用促進や省エネ思想の啓発が図られることを期待する。</p>

提 案 団 体 自 己 評 価 書

事業名	まち灯り設置事業
団体名	倉敷再生まちづくり計画を実現する会
1 実施計画書のとおり実施できた	<p>できた</p> <p>2 概ねできた</p> <p>3 あまりできなかった</p> <p>4 ほとんどできなかった</p>
2 1の回答で3、4と答えた場合のみ記入	主な理由
3 事業予算書と実績との比較	<p>ほとんど同じ</p> <p>2 多少の変更があった</p> <p>3 大幅に変更している</p>
4 3の回答で2、3と答えた場合のみ記入	主な理由
5 事業の実施によって期待した効果をおげることができた	<p>1 期待どおりであった</p> <p>概ねあった</p> <p>3 あまりなかった</p> <p>4 ほとんどなかった</p>
6 5の回答で、3、4と答えた場合のみ記入	主な理由
7 市と協働することで期待した効果を得ることができた	<p>1 期待どおりであった</p> <p>概ねあった</p> <p>3 あまりなかった</p> <p>4 ほとんどなかった</p>
8 7の回答で3、4と答えた場合のみ記入	主な理由
9 その他、評価すべき点（事業を通じて気づいた点など）	<p>地域住民が、連帯感が増しまちづくりへの意欲を図る契機ともなった。</p> <p>まち灯りそのものが倉敷らしく県外者からも購入希望が寄せられた。</p> <p>会員の創意工夫や会の啓発で、会の発展が図られた。</p>
市民企画提案事業について意見・要望など	<p>次の点からも事業が継続されることを要望する。</p> <p>市民の市政に対する評価を行う姿勢が向上し、自らも行政と協働し地域をより良くしようとする意欲が醸成される。</p> <p>市当局では把握できない市民の目線での事業が提案される。</p>

市 自 己 評 価 書

事業名	まち灯り設置事業
市担当部署	建設局都市開発部市街地開発課
1 実施計画書のとおり実施できた	<p>1 できた 概ねできた</p> <p>3 あまりできなかった</p> <p>4 ほとんどできなかった</p>
2 1の回答で3、4と答えた場合のみ記入	主な理由
3 事業の実施によって期待した効果をあげることができた	<p>1 期待どおりであった 概ねあった</p> <p>3 あまりなかった</p> <p>4 ほとんどなかった</p>
4 3の回答で、3、4と答えた場合のみ記入	主な理由
5 提案団体と協働で事業実施することの効果はあったか	<p>1 非常にあった あった</p> <p>3 あまりなかった</p> <p>4 ほとんどなかった</p>
6 5の回答の主な理由	・行政主導で進めるまちづくりより、地域住民自らがまちづくりにかかわり易い機会が作り出され、住民のまちづくりへの意欲向上が図られた。
7 その他、評価すべき点（事業を通じて気づいた点など）	・より身近なまちづくり事業である「まち灯り設置事業」を市民と協働で実施できたことは、土地区画整理事業や市街地再開発事業を推進している部署として、まちづくりの原点ともいえる市民とのコミュニケーションの重要性が再確認でき、今後のまちづくりに活かしていきたい。
市民企画提案事業について意見・要望など	<p>・支払い等における提案団体の事務手続きがもっと簡略化できないか。</p> <p>・提案事業の目標を掲げ、それを定量化する指標を設定することにより事業評価の検討ができないか。（事業前後の比較）</p>